



カマダの家通信

vol.41
2020.10
秋号

カマダの家からはじまる、住まいるSTORY

新型コロナ禍により多くの企業が働き方についての見直しを強いられることとなりました。

オンライン化の波が一気に押し寄せ、大規模なセミナーやイベント、社内会議といった対面接触を避けるためのツール導入が一気に進められています。この流れは住まいづくりにも影響を及ぼし始めています。

例えば「在宅ワークが出来るスペースを間取りに組み込んで欲しい」や「家の中で過ごす時間をより充実したいので趣味やDIYを勤しむ部屋が欲しい」という声も挙がっています。

「withコロナ」「アフターコロナ」を見据えた“おうち時間の充実”した家づくりが新常識になる日も近いかもしれません。

豊かな人がそうでないかは、玄関を見ればわかります。玄関は家主の「顔」でもあり、お金持ちの玄関は風通しがよく、余計なものが置かれていません。彼らは玄関が風の通り道であることをわかっていて、高級な装飾や季節を感じるものでデコレーションして「おもてなし」をします。良い気で溢れている場所が良い気を引き寄せるので、お金も呼び込むというわけ。雑然と靴が散らばり、障害物だらけのおもてなしでは、良い気も入って来にくくなり、悪い気が溢れ、まさに邪気が好む玄関となってしまいます。風の通り道である最初の門に良い気を招き入れるには、自分ならどうもてなされたいかを意識して入り口を整えることです。



key1 玄関

内と外を繋ぐ最初の門。家主の第一印象を決定づける場所

金運風水

3つの鍵

知っておきたい



key2 トイレ

「水の流れ」と深い関係があり、家で最も邪気が溜まる「陰」の場

風水では「水場」を大変重視しますが、家中の水場の代表といえばトイレです。トイレには神様がいらっしゃるというように、金運とも深い関係があります。五行で「水」と「金」は互いのパワーをアップさせる相互効果の関係性で、水場が整っていないと金運も運動して下がります。さらに、トイレは健康運も司るため、そこを軽視して健康を害してしまえば、結果的にお金を招き入れることも困難になるでしょう。「水」強みという見方からも、常に水が溜まる空間であるトイレは、最も陰の気が強い場所でもあります。だからこそ、小まめに掃除をしないと良い気が流れ、金運も流されていってしまつてしまう。



key3 西

お金の循環は「西」。お金の保管には「北西」が最適

お金の方向といえば「西」、五行の「金」は西を意味し、お金の流れは西に向かいます。朝日は東から昇り、西に傾くにつれて黄金色に輝き満ちていきます。太陽の動きと同様に私たちの生活リズムを表す東と西は、特にお金と連動しているといっても過言ではないでしょう。また、西に黄色を置くとお金持ちになるといふ説もありますが、中国の古代風水では「金」である西の象徴カラーは「白」、黄色は五行で中心太極にある「土」の象徴カラーです。色のパワーを活用するなら、西にはアイボリー、ベージュ、シャンパンゴールド、ライトシルバーなど、「白」に近いかつ興味があったカラーのインテリアアクセントを多くのお金に愛される装つくりとなります。さらに、「西」はお金の循環を表し、「北西」が貯蓄を意味します。お金は天下のまわり物といわれるように、常に循環していないと腐ってしまふもの。過剰や枯等など貯蓄として貯めるものは、保管に適した北西にしまいましょう。金庫も北西に置くのがベストです。

